

つくばみらい市議会議長 伊藤 正実 様



請願団体

令和2年11月13日

(公社) 日本リウマチ友の会 茨城支部
支部長 會澤 里子
茨城県つくばみらい市南太田 309-4
電話番号 0279-58-5075

紹介議員

守 谷 智 明

古 川 よし枝

今 川 英 明

小 林 芳 子

難病患者福祉手当制度の拡充を求める請願

1. 請願の趣旨

- ①関節リウマチを本市の難病患者福祉手当の対象として下さい。
- ②難病患者福祉手当支給額を近隣の市町村と同等に引き上げて下さい。

2. 請願の理由

近年、関節リウマチの治療薬は飛躍的に進み80%近くの患者が比較的病気のコントロールが可能な時代になりました。

しかしながら、今の医療をもってしても治癒することはなく、生涯にわたり治療を続けなければなりません。

関節の変形を極力抑え込み、全身の痛みから解放され、肝臓等への影響も少ない治療薬の開発はリウマチ患者にとり大きな希望ですが、新しい薬は値段が高く主治医より薦められても経済的原因で最善の選択を断念する僚友もいます。私も3割負担でひと月4~5万の医療費が必要になります。

多くの自治体で難病患者への福祉手当などを実施していますが、市の難病患者への福祉手当制度には関節リウマチ患者は対象になっていません。また、支給額は県内市町村では年間1万円から4万8千円と各自治体によって差があります。つくばみらい市は低い水準です。

よって、リウマチ患者の現状をご理解頂き、前述の2項目について実施して下さい。

上記のとおり請願いたします。